

第1回精華町鉄道駅等バリアフリー基本構想連絡調整協議会 議事要旨

■日時・場所

○令和元年8月29日(木) 9時40分～10時40分

○精華町役場 6階 審議会室

■内容

1. 開会、あいさつ(副町長代理:精華町 西島事業部長)

改めまして、協議会に参加いただき、お礼申し上げます。また日頃より、町行政にご協力いただきお礼申し上げます。基本構想の策定にあたり、専門的意見を聞くため本協議会を設置した。町人口も横ばいになる中、2035年には高齢者数が推計人口の30%を超える見込みである。高齢者、障害者が自立した生活支援が急務である。本会は審議諮問を行うものではないので、忌憚のない意見をお願いしたい。

2. 委員紹介

- ・自己紹介。18名中出席15名で会議成立。

3. 会長の選任

- ・立候補者不在のため藤田委員を会長に推薦。異議なし。

4. 会長挨拶

精華町では多方面で福祉計画を推進する中、鉄道駅等のバリアフリー化基本構想の策定をこの協議会で進めていく。私自身、30年前に足を怪我したが、松葉づえをつくと階段が大変であった。少しの段差でも大変不便に感じたものである。500mの距離を車で送り迎えしてもらっていた。普段なんでもないことが大変であると実感した。また、父親の車椅子移動の際も、当時のつくば駅はバリアフリー対応になっていたが、上野駅や東京駅はエレベーターが無く、通路も裏道のようなところを駅員に案内されながら通った覚えがある。誰でも障害を持つと、移動するのが大変になる。普通に生活するには、最低限必要なことだと痛感した。

5. 副会長選任

- ・会長より社会福祉協議会の山本委員を指名。異議なし。

6. 資料説明(事務局より)

7. 質疑・応答

(春名委員)

1. 今回のバリアフリー基本構想において、JR学研都市線の複線化が検討材料に入ってくるのか。

2. 近鉄狛田駅東側の開発が進んでいるとのことだが、それ以外の、近鉄と JR の駅の間や駅周辺の整備など、今後どのように面的に整備していくのか。

(事務局)

1. 現時点では、今回のバリアフリー基本構想と JR 学研都市線の複線化との厳密な兼ね合いは考えていないが、複線化により駅の状況が変われば検討材料になると考えている。
2. 近鉄狛田駅東側の開発は既にハード面の整備は概ね完了しており、現在最終調整を行っている段階である。今後は、JR 下狛駅西側の開発を検討しており、開発を行うまでにバリアフリー基本構想における重点整備地区として駅周辺の状況を整理し、整備を考えていきたいと考えている。

(松本委員)

近鉄狛田駅は、駅員が不在であると聞く。

また、近鉄狛田駅東側の開発については 15 年前から計画があったが、現在計画はどうなっているのか。

(事務局)

駅員については、運行時間中は配置していただけるよう近畿日本鉄道に要望をしているが、時間によっては不在の場合が出てくるという状況である。近鉄狛田駅は東側の区画整理事業に伴い、来年以降に東側にも改札が設置される予定である。JR 下狛駅については、近鉄狛田駅の開発の動向を見ながら JR 下狛駅西側に駅前広場を整備しなければならないということもあり、現在のところ JR 下狛駅そのものの改修・バリアフリー化までは話が進んでいない。今後、駅西側整備の計画に際して、この協議会において議論した内容を活用できればと考えている。

(坂東委員)

10 月に実施予定のタウンウォッチングでは、具体的に何を行うのか。

(事務局)

例えば JR 祝園駅から精華町役場までなど、あらかじめ駅から施設へ向かう経路を設定し、実際にその経路を車椅子やベビーカーを用いて回ってみることで、狭い場所・段差といった現場の課題を洗い出す。タウンウォッチングの際には、何班かに分かれて実施する考えである。また、駅から様々な施設へ向かう推奨すべき道を設定し、タウンウォッチングしていく中で、実際に気付きがあったところを現地で点検していきたいと考えている。また、今年度のバリアフリー基本構想においては重点整備地区全体を押さえつつ、JR 祝園駅・近鉄新祝園駅周辺地区を考えていきたいと思っている。

(坂東委員)

子育てをされている方ならトイレにベビーベッドが設置されているのか、内部疾患の方ならオストメイトが設置されているのか、身体障害者の方なら段差がどうなのかなど、人によって視点が異なるため、タウンウォッチングを行う際の班構成には工夫していただきたい。

(事務局)

ご意見いただいた点については考慮していく。また、先程タウンウォッチングは何班かに分かれて実施するという話もあったが、ご意見いただいた点も踏まえて何班かに分かれるかどうかも考慮していく。

(藤田会長)

外国人の参加はどうか。

(事務局)

今後、精華町内の団体などに声を掛けることも検討していきたい。

(藤田会長)

子供、外国人など、いろいろな方がいるということは考慮した方が良い。

(山口委員)

タウンウォッチングを行う際には、委員だけではなく当事者の方にも参加していただいた方がより細かに気付きを得ることが出来ると考えるので、この点についても配慮をいただきたい。

(事務局)

先程会長からご意見あったように、外国人の方、お子さん、車椅子の方、視覚障害の方などの当事者の方に参加していただき、課題点を見つけるだけではなく、当事者の方が日常的に感じている点についても意見をいただきたいため、当事者の方の参加も検討していきたい。

(寺本委員)

バリアフリー基本構想の策定と、JR 祝園駅・近鉄新祝園駅周辺地区の整備を検討していくことの関係性はどうか。

(事務局)

基本構想の中で全体の整備の目標や方針を定める。基本構想の中で重点整備地区をどこにするかを定める際に、駅を大きく3つにエリア分けした。その中の1つとして、今年度はJR 祝園駅・近鉄新祝園駅周辺地区の整備についての検討を今年度末にまとめていきたいと考えている。また、3つの重点整備地区に共通するところについては押さえる。その上で、JR 下粕駅・近鉄粕田駅周辺地区、JR 祝園駅・近鉄新祝園駅周辺地区、近鉄山田川駅周辺地区のそれぞれにおいて課題点について、異なる部分があるため、今年度はJR 祝園駅・近鉄新祝園駅周辺地区の整備を検討していく。

8. 閉会